

議題（５） 平成２９年度生活交通確保維持改善計画について

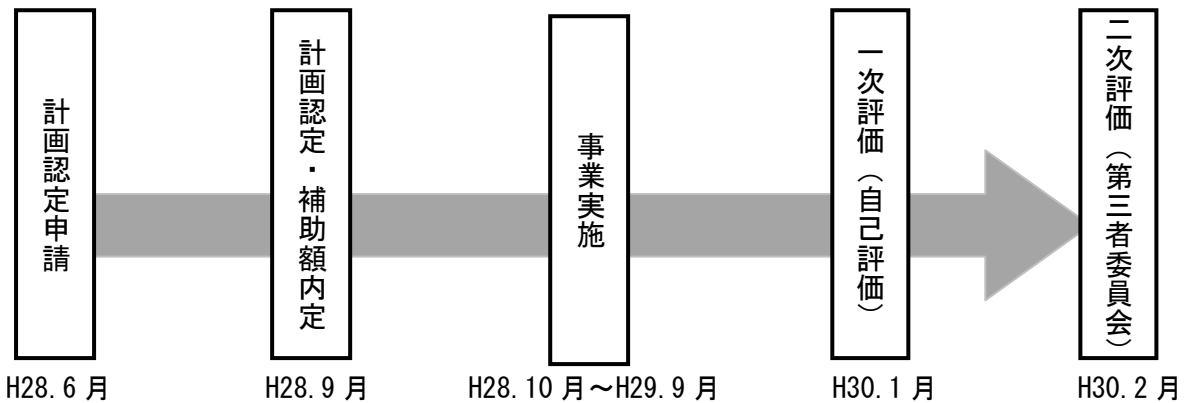
1 地域公共交通確保維持改善事業とは

地域公共交通確保維持改善事業とは、生活交通の存続が危機に瀕している地域において、地域のニーズを踏まえた最適な交通手段の確保維持を目的として、多様な関係者が協働して実施する公共交通の確保・維持、利便性の向上等の取組に対して国が支援を行うものである。

2 本市の補助対象路線

補助対象路線	補助メニュー	申請金額	計画申請者
岡崎・西尾線 (室場経由)	地域間幹線系統 確保維持費国庫補助金	8, 165千円	愛知県 バス対策協議会
岡崎・西尾線 (高須経由)		3, 630千円	
一色線		2, 216千円	
ふれんどバス		13, 605千円	
いこまいかー	地域内フィーダー系統 確保維持費国庫補助金	418千円	西尾市地域公共交通 活性化協議会

3 平成２９年度地域内フィーダー系統確保維持事業スケジュール



4 平成２７年度評価結果の反映

<p>平成２７年度一次評価（自己評価）結果</p> <p><課題> いこまいかー全体としては目標を達成したものの、利用される地区の偏りや一人利用が依然として多く見られる。</p> <p><対応> 地区協議会と連携し、パンフレットの配布や乗り方教室の実施、地区ごとにいこまいかーを利用したお出かけ方法を案内する等により周知を図るとともに、引き続き目的地拡大の検討を行い、利便性の向上を図る。</p>
<p>平成２７年度二次評価（第三者委員会）結果</p> <p>デマンド型乗合タクシーについては、地域によって利用に偏りがあるものの、今回全体として目標を達成したことは評価しますが、基軸となる交通を補完するものであることから、住民と十分議論のうえPDCAサイクルを実施されることを希望します。</p> <p>今後、「地域公共交通網形成計画」の策定について検討しているとのことですが、隣接市との地域間幹線（鉄道・バス）の見直しや市内コミュニティバスの再編・路線バスとの一体化も含めた議論が展開されるよう期待します。</p>
<p>二次評価結果の反映</p> <p>法定協議会において各路線の運行維持評価基準を定め、利用実態の把握・評価・改善を行うとともに、地区協議会の設立された地区においては、地区協議会と連携してPDCAを実施し、公共交通の維持・活性化を図ります。</p> <p>また、西尾市地域公共交通計画（地域公共交通網形成計画）に基づき、公共交通体系全体の見直しを行い、利便性の高い公共交通ネットワークの実現に努めます。</p>